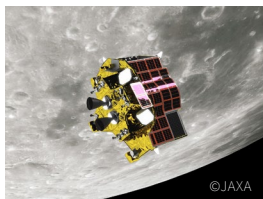




当社展示場にて
賞状・盾を手に関係者が記念撮影



SLIMイメージ画像

小型月着陸実証機「SLIM」、第54回日本産業技術大賞「文部科学大臣賞」を受賞

当社が開発に携わった小型月着陸実証機「SLIM」が、日刊工業新聞社主催の第54回日本産業技術大賞において「文部科学大臣賞」を受賞しました。

本賞は、開発を主導した宇宙航空研究開発機構(JAXA)や三菱電機をはじめ、協力会社を含む計13社による合同受賞となり、4月2日に経団連会館で開催された贈賞式にて、賞状と表彰盾が授与されました。

日本産業技術大賞は、日本の産業技術発展に貢献した技術成果を毎年選定し、これを開発・実用化した企業やグループを顕彰する制度です。

「SLIM」には、当社が開発・製造した「航法カメラ、レーザレンジファインダー(LRF)、マルチバンド分光カメラ(MBC)」の3機器が搭載されています。航法カメラは画像照合航法で「目」の役割を果たし「ピンポイント着陸」に大きく貢献しました。LRFは着陸時にレーザ光を使って月面からの高度を計測する測距計です。MBCは、月表面の岩石を分光観測して組成を決定するためのカメラであり、月の起源を探る上で重要な手がかりとなる「カンラン石」の存在を示すデータの取得に成功しました。

「SLIM」で実証された技術は、火星衛星探査計画(MMX)や月極域ミッションなど、今後の日本の宇宙探査においても重要な役割を果たすと期待されています。

明星電気は確かな技術力を基盤に、宇宙探査を通じて人類の活動領域の拡大と日本の宇宙産業のさらなる発展に貢献していきます。

(担当:宇宙防衛事業部)



主責任研究者として参加する当社従業員

※1: JAXA/GSMaP(衛星全球降水マップ)
<https://sharaku.eorc.jaxa.jp/GSMaP/index.htm>

※2: NASA/IMERG
<https://gpm.nasa.gov/data/imergr>

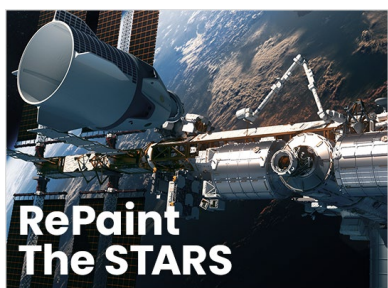
JAXA地球観測研究センターの Principal Investigatorに認定

当社従業員が考案した研究提案が、宇宙航空研究開発機構(JAXA)地球観測研究センター(EORC)の2024年度第4回地球観測研究公募において採択されました。これにより、前回に引き続きJAXAのPrincipal Investigator: PI(主責任研究者)として認定されました。

今回の研究では、JAXA/GSMaP^{※1}やNASA/IMERG^{※2}にほぼリアルタイムでPOTeka観測データを同化する技術にも挑戦し、線状降水帯などの防災・減災への効果を検証します。

また、JAXAのPIとして大学や研究所の先生以外に、民間企業ではただ一人の認定です。今後はJAXAとともに海外宇宙機関などとの会合にも定期的に参加し、明星電気の技術力と企業価値を国内外に発信していきます。

(担当:気象防災事業部)



「RePaint The STARS」トップページ

宇宙技術紹介サイト 「RePaint The STARS」公開しました！

4月1日、当社ウェブサイト宇宙技術紹介サイト「RePaint The STARS」を公開しました。明星電気の宇宙技術とこれまでの実績などを掲載しています。
<https://www.meisei.jp/repaintstars/>
ぜひご覧ください。

(担当:宇宙営業部、経営企画部)



【文中:敬称略】

Sensing & Communication

私たちは、独自の Sensing & Communication 技術により、革新的な商品・サービスを創造し、安全・安心な社会の発展に貢献していきます。